

【参考資料】

各 県 別 主 要 事 業

# 平成20年度予算総括表（四国全体）

[単位:百万円]

	平成20年度予算(既配分)			平成19年度 当初予算	対前年度比
	本省配分	一括配分	小計		
治水	40,141	16,616	56,757	62,807	0.90
直轄	23,903	7,304	31,207	31,937	0.98
補助	16,238	9,312	25,550	30,870	0.83
海岸	4,787	1,649	6,436	6,774	0.95
直轄	2,495	0	2,495	2,316	1.08
補助	2,292	1,649	3,941	4,458	0.88
道路整備	125,441	13,646	139,087	153,422	0.91
直轄	72,091	7,883	79,974	87,425	0.91
補助・交付金	53,350	5,763	59,113	65,997	0.90
港湾	11,927	1,819	13,746	15,179	0.91
直轄	9,447	0	9,447	10,590	0.89
補助・交付金	2,480	1,819	4,299	4,589	0.94
空港	1,753	0	1,753	3,601	0.49
直轄	1,753	0	1,753	3,601	0.49
住宅対策	638	10,165	10,803	10,929	0.99
補助・交付金	638	10,165	10,803	10,929	0.99
市街地整備	3,617	16,336	19,953	11,355	1.76
補助・交付金	3,617	16,336	19,953	11,355	1.76
道路環境整備	24,217	13,836	38,053	46,753	0.81
直轄	4,894	10,271	15,165	22,951	0.66
補助・交付金	19,323	3,565	22,888	23,802	0.96
都市水環境整備	162	1,468	1,630	1,878	0.87
直轄	162	1,027	1,189	1,337	0.89
補助・交付金	0	441	441	541	0.82
下水道	3,396	28,581	31,977	32,515	0.98
補助	3,396	28,581	31,977	32,515	0.98
都市公園	1,329	3,089	4,418	4,670	0.95
直轄	1,199	0	1,199	1,538	0.78
補助	130	3,089	3,219	3,132	1.03
一般公共事業計	217,408	107,205	324,613	349,883	0.93
直轄	115,944	26,485	142,429	161,695	0.88
補助・交付金	101,464	80,720	182,184	188,188	0.97
官庁営繕関係	530	255	785	172	4.56
直轄	530	255	785	172	4.56
合計	217,938	107,460	325,398	350,055	0.93
直轄	116,474	26,740	143,214	161,867	0.88
補助・交付金	101,464	80,720	182,184	188,188	0.97
地域再生基盤強化交付金	0	7,328	7,328	7,204	1.02
総計	217,938	114,787	332,726	357,259	0.93
直轄	116,474	26,740	143,214	161,867	0.88
補助・交付金	101,464	88,048	189,512	195,392	0.97

注: 1) 利水者負担金は直轄には含まれ、補助には含まれていない。

2) 地域再生基盤強化交付金は内閣府所管から移替えられる予算である。

3) 四捨五入の関係により各県合計値と総括表の値が異なる場合がある。

## 各県別主要事業

### 徳島県

#### 【河川事業】

##### ◇「よりよい吉野川づくり」に向けて（直轄）

よりよい吉野川よしのがわづくりについては、平成16年4月27日に表明した方針に従って、今後20～30年程度の河川整備の内容を位置付ける河川整備計画の早期策定を目指し、情報公開、住民参加のもとで策定作業を進めます。

##### ◇吉野川における内水対策施設整備の推進（直轄）

平成16年に台風23号をはじめとして多大な内水被害が発生した吉野川よしのがわ流域の内水被害軽減対策として、角ノ瀬排水機場すみのせ（徳島市）を平成20年度に事業完了させるとともに、川島排水機場かわしま（吉野川市）の整備を推進します。

##### ◇旧吉野川における築堤の計画的推進（直轄）

旧吉野川きゅうよしのがわは氾濫域に資産が集積していることから、一度浸水すると被害は甚大となり早急に治水安全度を向上する必要があるため、新喜来箇所しんきらい（鳴門市、北島町）等において築堤事業を推進します。

##### ◇吉野川上流における築堤の計画的推進（直轄）

近年、浸水被害が頻発している吉野川上流地区よしのがわ（岩津～池田間）において、早期の洪水防御を図るべく、芝生箇所しぼう（三好市）、加茂第一箇所かもしち（東みよし町）等で無堤部の築堤を計画的に推進します。

##### ◇壊滅的被害解消に向けた桑野川の緊急整備の推進（直轄）

桑野川くわのがわの抜本的な治水安全度向上と頻発する内水被害の軽減に向け、宝田・本庄・大原地先たからだ ほんじょう おおぼら（阿南市）の引堤及び大津田川排水機場等あなん おおつだがわの新設を推進し、平成20年度に事業完了させます。

#### ◇浸水被害常襲地区における治水安全度の向上（直轄）

那賀川<sup>なかがわ</sup>上流無堤地区では、近年も浸水被害が頻発<sup>ひんぱつ</sup>しています。このような外水による浸水被害を防除<sup>ふかぜ</sup>するため、深瀬箇所<sup>あなん</sup>（阿南市）の築堤事業を推進します。また、事業の推進にあたっては、警戒避難体制を強化するため、地域と一体となった「那賀川防災プロジェクト」を推進し地域社会の再構築を推進します。

#### ◇にぎわいのある水辺空間を創出する今切川水辺拠点の整備（直轄）

河川利用の盛んな今切川<sup>いまぎれがわ</sup>において「にぎわいのある水辺空間」を創出する水辺の交流拠点を北島町<sup>きたじまちょう</sup>とともに整備します。平成20年度は、河川利用の向上を図る親水護岸等の整備に着手します。

#### ◇魅力ある水辺空間を再生する桑野川水辺ネットワークの形成（直轄）

阿南市<sup>あなん</sup>の中心市街地を流れる桑野川<sup>くわのがわ</sup>において親水護岸等により水辺へのアクセス性を向上させるとともに、市街地と河川空間、親水拠点間を接続することにより地域交流の活性化を図る桑野川水辺ネットワークを整備します。平成20年度は護岸、散策道等の整備を推進します。

#### ◇慢性的浸水被害を軽減する飯尾川総合内水対策緊急事業の促進（補助）

徳島市<sup>とくしま</sup>を流下する飯尾川<sup>いのおがわ</sup>において、直轄の角ノ瀬排水機場<sup>すみのせ</sup>新設と一体的に、緊急的・集中的に内水被害軽減に効果がある飯尾川第2樋門の改築と加減堰下流<sup>かげんぜき</sup>の河道整備（暫定1／5）を概成させることにより、近年最大規模の内水被害があった平成16年10月の台風23号と同規模程度の出水に対し、加減堰下流の内水被害の大幅な被害軽減を目指し事業を促進します。

#### ◇福井川における慢性的な家屋浸水被害の軽減（補助）

阿南市<sup>あなん</sup>を流下する福井川<sup>ふくいがわ</sup>において、慢性的な家屋浸水被害解消のため、平成15年7月出水と同規模程度での床上浸水被害の概ね解消を目指し「福井川床上浸水対策特別緊急事業」の完了を目指します。

## ◇東南海・南海地震に対する防災対策の実施（補助）

今世紀前半での発生が想定されている東南海・南海地震に対し、紀伊水道地区（多々羅川）で地震・高潮等対策河川事業に基づき旧水門撤去により完了します。

## ◇那賀川の長安口ダム改造事業の推進（直轄）

那賀川流域の洪水被害を軽減するとともに、流水の正常な機能の維持を図るため、長安口ダム改造事業（那賀町）を推進します。

平成20年度は、放流設備増強等に向けた諸調査を実施するとともに、堆砂による有効貯水容量の減少を防止するための堆砂除去を実施します。

## ◇柴川生活貯水池建設事業の促進（補助）

新たな水源確保により安定した生活用水を供給するとともに、地域における治水対策を目的とした柴川ダム（生活貯水池）（三好市）の建設を促進します。

## ◇緊急輸送道路を土砂災害から保全し、災害発生時の対応迅速化、集落の孤立化防止に貢献（直轄）

徳島県の緊急輸送道路に指定され、かつ地域住民の重要な生活道路である国道439号を土砂災害から保全し、集落の孤立化を防ぐために第3久保谷えん堤、あんどろ谷えん堤、寒谷上川えん堤及びケイ谷えん堤の整備を推進します。

## ◇地域活性化などを支援する砂防事業（直轄）

三好市西祖谷の「祖谷のかずら橋」周辺の観光振興支援を目的として、閑定東谷えん堤の整備や善徳地区の地すべり対策を推進します。また「水辺の楽校プロジェクト」と一体となって川崎床固工の整備を推進します。

## ◇緊急輸送路を保全する砂防えん堤の整備（補助）

成16年の台風16号により国道へ土砂が流出し被害が発生した東みよし町の美濃田1号谷において、人家および災害時の一次緊急輸送路である国道192号を保全する砂防えん堤整備を促進します。

**◇地下水の有効利用を図る地すべり対策事業の促進（補助）**

みよし いけだちょう ふこうべ  
三好市池田町の府甲部地区において、排水ボーリングからの排出水を飲料水、防火用水に有効利用する地すべり対策事業の促進します。

**◇阿南市西浦地区における急傾斜地崩壊対策事業の促進（補助）**

あなん にしうら  
阿南市の西浦地区において、阿南市が行う防災公園整備事業と連携し、がけ崩れから人家を保全するための切土工を実施し、斜面上部に平地を整備し津波からの避難場所も創出する急傾斜地崩壊対策事業を促進します。

**◇小松島市・阿南市今津坂野海岸における侵食対策事業の促進（補助）**

こまつしま あなん いまつさかの  
小松島市・阿南市の今津坂野海岸において、大規模突堤による侵食対策事業を促進します。

**◇海陽町の穴喰浦海岸において海岸耐震対策緊急事業に着手（補助）**

かいようちょう ししくいうら  
海陽町の穴喰浦海岸では南海地震発生時の地盤の液状化により堤防が沈下し、大規模な津波被害が想定されています。このため、堤防の沈下を最小限にとどめ、最大津波が到達するまでの避難時間を確保し人的被害を軽減するため、鋼矢板工法による液状化対策に着手します。

## 【道路事業】

### ◇四国横断自動車道（阿南市～徳島市）の事業推進（直轄）

高規格幹線道路ネットワークの機能強化及び災害時の代替路の確保を目的として事業を進めている四国横断自動車道（阿南市～徳島市間）において、早期供用に向けて、新那賀川橋（L＝339m）下部工事等に着手するとともに用地買収を推進します。

### ◇一般国道32号猪ノ鼻道路の事業推進（直轄）

徳島・香川県境に位置する猪ノ鼻峠の線形不良箇所、冬期の凍結・積雪による通行障害及び異常気象時における事前通行規制区間の解消を目的に事業を進めている一般国道32号猪ノ鼻道路において、早期供用に向けて、改良工事に着手します。

### ◇徳島環状道路の事業促進（直轄・補助）

徳島市中心部の交通渋滞の緩和及び交通安全の確保を目的に徳島環状（かんじょう）道路の整備を促進します。

一般国道192号徳島南環状道路において、早期供用に向けて、用地買収を推進するとともに、川西高架橋（L＝365m）に着手するなど工事を推進します。（直轄）

主要地方道徳島環状線の国府～藍住工区、国府工区、新浜～八万工区、川内工区において、引き続き用地買収及び改良工事を促進します。また、徳島東環状線においても、末広～住吉工区の高架橋上部工事や、東環状大橋（仮称）上部工事等の促進を図ります。（補助）

### ◇道路防災事業の推進（直轄）

東南海・南海地震による災害等に備え、災害時における孤立地域の解消や緊急輸送路の確保等、信頼性の高い道路ネットワークを確保するため、防災対策事業を推進します。

国道32号 山城町西宇・下名地区

### ◇橋梁補修事業の推進（直轄）

橋梁の定期点検に基づき、安全で円滑な交通の確保、沿道や第三者への被害の防止を図るため、橋梁補修事業を推進します。

国道32号 藤川橋（L=114m）外  
国道55号 大久保橋（L=26m）外  
国道192号 上鮎喰橋（下り線）（L=305m）

### ◇耐震対策の推進（直轄）

東南海・南海地震における被害を軽減するとともに、円滑かつ迅速な応急活動を確保するため、緊急輸送道路のうち、広域応援部隊等が移動するための県庁所在地間を結ぶ道路について、橋梁の重大な損傷を防止する対策に着手します。

国道55号 海部大橋（L=329m）外

### ◇歩行空間の整備推進（直轄）

交通事故の抑制及び通学児童など利用者の安全な歩行空間確保を目的として、以下の箇所などにおいて歩道の整備を推進します。

国道192号 半田歩道（美馬郡つるぎ町）外

### ◇徳島駅周辺重点整備地区のバリアフリー化推進（直轄・補助）

「徳島市交通バリアフリー道路特定事業計画」において、特定経路に定められた、箇所について、高齢者、身体障害者をはじめ、歩行者の誰もが安心してスムーズに移動できるバリアフリー歩行空間の整備を推進します。

<直轄>

国道192号 徳島市藍場町～八百屋町

<補助>

国道438号 徳島市元町～大道外

### ◇安全で快適な通行空間の確保を図る電線共同溝の整備推進（直轄）

無電柱化推進計画に基づき、電線共同溝の整備を推進します。この整備により、快適な歩行空間の確保や都市景観の向上とともに、災害時の道路の安全性が向上します。

国道11号 徳島市本町北地区外

## ◇地方道路整備臨時交付金（補助）

地方道路整備臨時交付金については、「徳島<sup>とくしま</sup>中心市街地とその周辺市町村における円滑な通勤・通学に資する道路整備」、「県西部の広域交流の形成による地域づくりの支援に資する道路整備」、「県南部の国定・県立公園を中心とした観光地・地域のネットワーク形成に資する道路整備」、「防災・減災に資する道路整備」、「「四国のみち」等の通行の安全確保のための道路整備」、「自転車歩行者の交通安全対策に資する道路整備」、「徳島<sup>とくしま</sup>市内の通勤・通学に資する道路整備及び橋梁補修」、「地域防災機能強化と市の道路ネットワークの向上を図るための道路整備」及び「道路利用者の走行安全・快適性を維持する道路整備」のテーマに基づく道路整備を行います。

## 【街路事業】

### ◇ JR 高徳線・牟岐線連続立体交差事業（徳島駅西～文化の森駅付近）の整備促進（補助）

J R 高徳線・牟岐線の徳島駅西から文化の森駅付近までの鉄道を高架化することにより、13箇所の踏切を除却し、都市内交通の円滑化を図るとともに、鉄道により分断された市街地の一体化による都市の活性化を図ることを目的とした同事業（延長4.7km）において、引き続き都市計画決定等に向けた調査設計を行います。

### ◇ 徳島東環状線の整備促進（補助）

徳島都市圏の交通混雑の緩和及び交通の安全確保を目的として整備を進めている放射・環状道路の一部を担う徳島東環状線の徳島市末広から徳島市川内町鶴島までの延長3.2kmにおいて、引き続き早期完成を目指し工事促進を図ります。

### ◇ 石井南 島線の新規着手（補助）

国道192号と石井町中心部を南北に結ぶ幹線道路であり、沿道に町役場及び中学校などの公共施設や商店街等が立地しているため、生活道路、通学路としての機能も担っている当路線において、国道192号と主要地方道 徳島鴨島線間の通過交通の円滑化及び自歩道整備による自転車及び歩行者の安全確保を目的として、石井町石井字高川原の延長0.4kmの整備に着手します。

## 【港湾・海岸・空港事業】

### ◇ 地域の産業競争力を高める多目的国際ターミナルの整備（直轄）

徳島小松島港赤石地区では、原木・チップ等、地域で必要不可欠な基幹産業関連貨物の輸入等を効率的に行い、産業競争力の強化を図っていくため、多目的国際ターミナル(岸壁(-13m)等)の整備を推進します。

#### ◇耐震強化岸壁の整備（補助）

とくしまこまつしまこうあかいし  
徳島小松島港赤石地区では、大規模地震時における最低限の物流機能を確保するため、耐震強化岸壁(-7.5m)等の供用をめざしアクセス道路等の整備を促進します。

これにより、徳島県東部地域における、大規模災害時の市民生活・地域産業の安心・安全が確保されます。

#### ◇大規模地震津波から市街地を防護する海岸整備（直轄）

なると むやこうかいがん  
鳴門市の撫養港海岸は、堤防の亀裂や堤防背後の水叩きの陥没等の脆弱化が進んでおり、加えて堤防及びその背後地についても液状化しやすい地域と判定されています。また、近い将来発生が予想される「東南海・南海地震」の発生時には、既設の堤防が倒壊、沈降し、その後に来襲する津波が背後の市街地に甚大な被害を及ぼすことも予想されています。

このため、津波などから背後の市街地への被害を防ぐため、堤防の整備を推進します。

#### ◇地震による津波被害から背後住民の人命と財産を守る海岸整備（補助）

ひわさこうかいがん  
日和佐港海岸は、徳島県の南部に位置し、太平洋に直面していることから、台風による高潮の影響を受けることが多く、さらに南海トラフを震源とする地震による津波被害の影響を受けることが予想されています。このような状況の中で、現況施設の安全性が確保されていない箇所については、背後住民の人命と財産を守るため、早急に整備する必要があります。平成20年度より大浜・戎地区おおはま えびすにおいて、胸壁の整備を促進します。

#### ◇大型航空機就航に必要な滑走路延長の確保（直轄）

とくしまひこうじょう  
徳島飛行場では、徳島県における航空需要の増大と地域経済の活性化に貢献するため、滑走路延長事業を推進します。平成20年度は滑走路等基本施設舗装の整備を実施し、事業進捗に努めます。

## 【営繕事業】

### ◇徳島第2地方合同庁舎のグリーン改修（直轄）

「京都議定書目標達成計画」に基づき、新たに策定された「政府の  
実行計画」の目標達成のため、徳島第2地方合同庁舎においてCO<sub>2</sub>  
排出量削減に効果の高い主要機器の高効率化等のグリーン改修を行います。

## 【市街地再開発事業】

### ◇新町西地区（徳島市）の新規着手（補助）

中心市街地の活性化を目指し、徳島駅から眉山を結ぶ道路に面し、  
徳島市中心市街地の活性化基本計画の核事業である「新町西地区」に  
おいて、平成20年度の都市計画決定を受けて、基本設計に着手します。

## 【都市防災総合推進事業】

### ◇本町・中の島地区（牟岐町）の新規着手（補助）

災害に強いまちづくりを目指し、地域に津波避難場所となる高台や  
建物等が存在しない本町・中の島地区の津波避難困難地域を解消する  
ための取り組みとして、津波避難タワーの設置に着手します。

### ◇穴喰地区（海陽町）の新規着手（補助）

安全・安心のまちづくりへの取り組みの一環として、特に津波によ  
る被害が懸念される穴喰地区の津波避難困難地域を解消するための取  
り組みとして、津波避難タワーの設置に着手します。

### ◇日和佐地区（美波町）の新規着手（補助）

安心環境のまちづくりを目指す上で、津波避難困難地域を擁してい  
る日和佐地区は、津波避難場所の整備が急務であることから、施設整  
備の一環として飲料水兼用耐震性貯水槽の設置に着手します。

## 【まちづくり交付金】

### ◇富岡地区（阿南市）の完了（補助）

中心市街地の活性化を目指し駅周辺の都市基盤施設の整備や電飾事業を進めている「富岡地区」において、公園整備や商店街周辺の電飾事業を行い事業の完了を目指します。

### ◇由岐西部地区（美波町）の完了（補助）

防災機能の強化、定住促進等を基本方針に避難路整備や空家改修事業を進めている「由岐西部地区」において、避難路、避難地の整備や空き家改修を行い、事業の完了を目指します。

### ◇由岐東部地区（美波町）の完了（補助）

防災機能の強化、定住促進等を基本方針に避難路整備や空家改修事業を進めている「由岐東部地区」において、避難路、避難地の整備や空き家改修を行い、事業の完了を目指します。

### ◇藍住地区（藍住町）の新規着手（補助）

分譲地の開発等により宅地化が進んでいる「藍住地区」において、だれもがいきいきと暮らせる町づくりを目指して、河川敷運動公園及び排水路の整備に着手します。

## 【公園事業】

### ◇南部健康運動公園の整備促進（補助）

県南部の阿南市で、「健康」をテーマに置き、自然の中で子供からお年寄りまでが気軽に楽しく、スポーツを通して「健康づくり」ができる公園として整備を進めている南部健康運動公園において、テニスコートの整備に着手します。

## 【下水道事業】

### ◇旧吉野川流域下水道の供用開始（補助）

徳島県の中核を担う2市4町（徳島市、鳴門市、松茂町、北島町、藍住町、板野町）の生活環境の向上、また、旧吉野川、今切川等の河川から瀬戸内海にいたる公共用水域の水質保全を目的とした旧吉野川流域下水道の第1期事業の供用を目指します。

### ◇<sup>かいようちょう</sup>海陽町における特定環境保全公共下水道の供用開始（補助）

特定環境保全公共下水道の整備を進めてきた<sup>ししくい</sup>穴喰処理区において終末処理場を完成させ、同処理区の一部供用を目指します。

### ◇<sup>ちょう</sup>つるぎ町における特定環境保全公共下水道の供用開始（補助）

特定環境保全公共下水道の整備を進めてきた<sup>さだみつ</sup>貞光処理区において終末処理場を完成させ、同処理区の一部供用を目指します。

## 【地域住宅交付金】

### ◇地域の豊かな住生活の実現（補助）

住宅整備や居住環境整備など地域の暮らしをトータルに支援する地域住宅交付金を活用し、既に事業を実施している<sup>とくしま</sup>徳島市外4市町に加え、新たに<sup>こまつしま</sup>徳島県、<sup>あなん</sup>小松島市、<sup>むぎちょう</sup>阿南市、牟岐町が地域住宅計画を作成し、公的賃貸住宅の改善及び民間木造住宅の耐震改修等を促進し地域の豊かな住生活の実現を目指します。

## 【住宅・建築物耐震改修等事業】

### ◇民間住宅等の南海地震対策の促進（補助）

昭和56年以前の古い耐震基準で建築された地域防災拠点となる学校、緊急輸送道路沿いの建築物及び民間の木造住宅や建築物の耐震化を図るため、地方公共団体が実施する耐震診断等を対象に支援を行うことにより、住宅・建築物の耐震化を促進します。

## 【河川事業】

### ◇土器川における治水安全度の向上（直轄）

土器川右岸高柳箇所（丸亀市）において、治水安全度を向上させるため、流下能力が不足する霞堤の対策を推進します。

### ◇長尾地区環境整備事業の推進（直轄）

土器川右岸長尾箇所（まんのう町）において、「健康づくりと高齢者福祉、3世代交流」を基本理念とした河川空間整備を目指し、親水性に配慮した多自然護岸等の整備を推進します。

### ◇大規模災害対応として春日川の改修促進（補助）

平成16年台風23号による出水で、激甚な被害を被った二級河川春日川において、緊急的に河川改修を実施するため、河川激甚災害対策特別緊急事業を促進します。

### ◇桜川の支川合流点までの改修完了（補助）

多度津町を流下する桜川において、河口から支川合流点までの区間について改修を実施し、平成10年出水と同規模程度の洪水による浸水被害の解消を図るため平成20年度の事業完了を目指します。

### ◇小豆島の治水、利水対策として内海ダム再開発事業の促進（補助）

小豆島町の治水対策及び水道用水（1,000m<sup>3</sup>/日）の確保のための内海ダム再開発事業を促進します。

### ◇香東川水系の治水、利水対策として椋川ダム建設事業の促進（補助）

香東川水系の治水対策及び高松市の水道用水（9,000m<sup>3</sup>/日）の確保のための椋川ダム建設事業（高松市）を促進します。

### ◇避難場所、緊急輸送路を保全する砂防えん堤の整備（補助）

平成16年の台風23号により人家、避難場所（市役所支所）及び、国道へ土砂が流出し被害が発生した高松市塩江町の中徳下川において、人家、避難所及び災害時の一次緊急輸送路である国道193号を保全する砂防えん堤整備を促進します。

**◇避難路を保全する地すべり対策の促進（補助）**

とのしょうちょう からと  
土庄町の唐櫃地区において、人家および災害時の避難路として位置づけられた、県道等を保全するため排水ボーリング等の地すべり対策を促進します。

**◇三豊市船木地区における急傾斜地崩壊対策事業の促進（補助）**

みとよ ふなき  
三豊市の船木(1)地区において、人家および災害時の避難路として位置づけられた市道大口線を保全する急傾斜地崩壊対策事業を促進します。

**◇さぬき市苦張海岸における高潮対策事業の促進（補助）**

とまばりかいがん えっぱ  
さぬき市の苦張海岸において、台風等により発生する越波から人家および地域就労の中心施設を防護するため、離岸堤整備による高潮対策事業を促進します。

## 【道路事業】

### ◇一般国道11号豊中観音寺拡幅の整備に着手（直轄）

三豊市豊中町から観音寺市における交通混雑緩和と交通安全の確保を目的に、一般国道11号三豊市豊中町笠田笠岡から観音寺市植田町原までの区間を2車線から4車線に拡幅する事業に着手します。

### ◇一般国道11号大内白鳥バイパスの事業推進（直轄）

東かがわ市における交通混雑緩和と交通安全の確保を目的に事業を進めている一般国道11号大内白鳥バイパスにおいて、早期の供用に向けて、用地買収を推進するとともに改良工事に着手します。

### ◇一般国道11号坂出丸亀バイパスの完成供用（直轄）

交通混雑緩和と交通安全の確保を目的に事業を進めている一般国道11号坂出丸亀バイパスの善通寺市稲木町から同市中村町において、延長0.9kmの完成供用を図る予定です。今回の供用により、同バイパスが全線完成供用となります。

### ◇一般国道436号橋バイパスの事業促進（補助）

小豆島内の幹線道路における幅員狭小、線形不良の隘路区間を解消し、安全で円滑な交通の確保を目的に事業を進めている一般国道436号橋バイパスにおいて早期の供用に向けて、トンネル工事等を促進します。

### ◇橋梁補修事業の推進（直轄）

橋梁の定期点検に基づき、安全で円滑な交通の確保、沿道や第三者への被害の防止を図るため、橋梁補修事業を推進します。

国道11号 西庄高架橋（上り線）（L=308m）外  
国道32号 郷見橋（L=19m）外

#### ◇耐震対策の推進（直轄）

東南海・南海地震における被害を軽減するとともに、円滑かつ迅速な応急活動を確保するため、緊急輸送道路のうち、広域応援部隊等が移動するための県庁所在地間を結ぶ道路について、橋梁の重大な損傷を防止する対策に着手します。

国道319号 ぜんつうじおおはし 善通寺大橋（上下線）（L=86m）

#### ◇交通の円滑化を図る交差点改良の推進（直轄）

交通の円滑化とともに交通事故の抑制及び通学児童など利用者の安全確保を目的として、以下の箇所などにおいて交差点改良を推進します。

国道11号 しゅつさくちょう 出作町交差点改良（かんおんじ 観音寺市 うえだちょう 植田町）外

#### ◇安全で快適な通行空間の確保を図る電線共同溝の整備推進（直轄）

無電柱化推進計画に基づき、電線共同溝の整備を推進します。この整備により、快適な歩行空間の確保や都市景観の向上とともに、災害時の道路の安全性が向上します。

国道11号 たかまつ 高松市 ひがし 東ハゼ地区

#### ◇地方道路整備臨時交付金（補助）

地方道路整備臨時交付金については、「香川県内の地域間の連携を支援する道路整備」、「香川県内の生活に密着した道路整備」、「香川県内を安全に通行できる道路整備」、「香川県内の橋梁耐震化を図る道路整備」及び「みきちょう 三木町内の生活に密着した道路整備」のテーマに基づく道路整備を行います。

## 【街路事業】

### ◇ふくおかみたにせん福岡三谷線の整備促進（補助）

四国横断自動車道たかまつちゅうおう高松中央 I C と重要港湾たかまつこう高松港の連絡強化を図るとともに、近年増加しているコンテナ輸送需要への対応、物流の効率化を目的として整備を進めている高松市たかまつ木太町内きたちょうの延長 1. 0 km において、用地買収、工事等の促進を図ります。

### ◇なかじんちょうつめたがわせん中新町詰田川線（電線共同溝）の完了（補助）

安全快適な歩行空間の確保と都市景観、都市防災上の安全性向上を目的として整備を進めている高松市たかまつ観光通かんこうどおりから高松市ふじつかちょう藤塚町までの延長 0. 3 km において、管敷設工事を促進し完成供用を目指します。

### ◇ふじみちょうせんほか せん富士見町線外 1 線の完了（補助）

坂出市中心市街地さかいでの交通混雑の解消、自転車・歩行者などの安全性の確保等を目的として整備を進めている坂出市ぶんきょうちょう文京町から坂出市ふじみまち富士見町までの延長 1. 2 km において、工事を促進し完成供用を目指します。

### ◇多度津停車場線の完了（補助）

多度津町たどつちょう中心市街地と J R 多度津駅たどつを連絡し、市街地の交通混雑の解消、歩行者及び自転車の安全性確保を目的として整備を進めている多度津町なかのまち仲ノ町から多度津町さかえまち栄町までの延長 0. 4 km において工事等を促進し完成供用を目指します。

### ◇しどえきみなみちゅうおうせん志度駅南中央線の完了（補助）

一般県道高松志度線たかまつしどせんと J R 志度駅しどを連結し、駅への南側からのアクセス性向上と交通結節点機能の強化を目的として整備を進めている同路線において、南口駅前広場の工事を促進し完成供用を目指します。

## 【港湾・海岸・空港事業】

### ◇産業競争力を支える国際物流拠点の形成（直轄）

たかまつこうあさひ  
高松港朝日地区では、港湾施設の能力不足（岸壁水深の不足や狭隘なヤード）による非効率な物流形態を解消し、地域産業の競争力強化を図るため、大型船舶が接岸可能な多目的国際ターミナル（岸壁（-12m）等）の整備を推進します。

また、当該施設は耐震強化岸壁として整備することから、「東南海・南海地震」等の大規模災害時における緊急物資輸送及び地域産業の復興支援拠点としても機能します。

### ◇耐震強化岸壁の拠点的整備（補助）

さかいでこうにし とう  
坂出港西ふ頭地区では、「東南海・南海地震」等の大規模災害時における緊急物資輸送拠点及び地域産業の復興支援拠点を確保するため、耐震強化岸壁（岸壁-7.5m（改良））等の整備を平成20年度より新規に着手します。

これにより、大規模災害時の市民生活・地域産業の安心・安全が図られます。

### ◇臨海部における高潮対策の促進（補助）

平成16年台風16号の来襲により、香川県内各地の海岸沿いの地域において甚大な高潮浸水被害が発生しました。このため、再度災害防止を目的に、たかまつこうかいがん しんざい高松港海岸 はまのちょう神在地区・あさひまち浜ノ町地区・朝日町地区・やしま屋島地区、とのしょうこうかいがん よしがうら土庄港海岸 なかやしき吉ヶ浦地区・おおたに中屋敷地区・大谷地区及び たどつこうかいがん たどつ多度津港海岸 たどつ多度津地区において胸壁等の整備を促進します。

また、うちのみこうかいがん ふるえ内海港海岸 のうま古江地区・苗羽地区において、護岸等の整備を平成20年度より新規に事業着手します。

#### ◇白砂青松海岸の復元（補助）

かんおんじこうかいがんにありあけ  
観音寺港海岸有明地区において、背後地域にある寛永通宝の銭形浜  
で有名な名勝ことびきこうえん琴弾公園等を防護するため、養浜による海岸整備を促進  
し、平成20年度完了を目指します。

これにより防護機能の向上を図るとともに、風光明媚な白砂青松海  
岸の復元や海水浴等における瀬戸内海の優れた自然環境と調和した潤  
いある賑わい空間を創造し、人々のふれあいの場としての海岸利用が  
期待されます。

#### ◇自然環境に配慮した海岸づくり（補助）

しろとりこうかいがんにまつにし ひがし  
白鳥港海岸松西（東）地区は、侵食被害・高潮被害から背後地域を  
防護するため面的防護方式による海岸整備を促進します。

これにより、防護機能の向上を図るとともに、水際まで近づくこと  
のできる砂浜整備により、瀬戸内海の優れた自然環境と調和した潤い  
のある海岸空間を創造し、人々のふれあいの場としての海岸利用が期  
待されます。

#### ◇誘導路の整備（直轄）

たかまつ  
高松空港では、経年劣化した舗装に対応するため、舗装改良を行い  
航空機の安全性、定時性の確保に努めます。

#### ◇空港旅客施設におけるバリアフリー推進（直轄）

たかまつ  
高松空港では、歩道ルーフを設置することで、空港利用者の安全性、  
快適性、利便性の向上を図ります。

### 【営繕事業】

#### ◇高松サンポート合同庁舎（B棟）の施設整備（直轄）

たかまつ  
高松市内に分散している四国管区警察局、四国財務局など国の出先  
機関（16官署）をサンポート高松地区に集約・合同化することで、  
利用者の利便性の向上を図るとともに、にぎわいの創出とまちづくり  
への寄与を目的として、また、大規模地震発生時にも官庁施設がその  
機能を十分に発揮できる防災拠点施設として、高松サンポート合同庁  
舎を整備します。平成20年度は、平成19年度の基本設計に引き続  
き、高松サンポート合同庁舎（B棟）の実施設計と敷地調査を行います。

## 【市街地再開発事業】

たかまつまるがめまち

### ◇高松丸亀町G街区（高松市）の事業促進（補助）

高松市の中心市街地の北部商業核と南部商業核を結ぶ地区であり、平成18年度に完成したA街区に続き、魅力的なショッピングモールの形成と街なみ景観の整備を行うとともに、土地の高度利用と都市機能の更新を図るべく、調査・設計及び土地整備等により事業を促進します。

## 【まちづくり交付金】

### ◇丸亀市中心市街地地区（丸亀市）の新規着手（補助）

市街地中心部の居住環境及び生活利便性の向上と連動した市街地周辺部の居住環境、防災環境の向上により、地域の個性ある住みやすいまちづくりを目標としている「丸亀市中心市街地地区」において、都市計画道路、市道の整備及び埋立緑地整備、地域コミュニティセンターの整備等に着手します。

### ◇牟礼地区（高松市）の整備促進（補助）

源平史跡など旧牟礼町の豊かな資源を活かした観光振興を目的に整備を進めている「牟礼地区」において、神櫛王墓周辺の修景や駐車場、広場の整備等を促進します。

## 【公園事業】

### ◇国営讃岐まんのう公園の一層の利用促進を目指し、健康ゾーンの整備を推進（直轄）

こくえいさぬき

国営讃岐まんのう公園の一層の利用促進を図るため、次期開園予定区域の健康ゾーンにおいて、ライフライン（電気、上下水道等）、案内所棟の整備を推進します。

### ◇満濃町総合公園の全面開園（補助）

まんのうちょう  
幅広い世代の人達が心身共に快適生活、空間を体験できるコミュニケーションゾーンを造り提供することを目的に整備している満濃町総合公園において、芝生広場、舗装、植栽、休憩施設等の整備を行い、全面開園を目指します。

## 【下水道事業】

### ◇中讃流域下水道（金倉川処理区）の事業促進（補助）

中讃流域下水道（金倉川処理区）は、平成2年度に第1期計画を完了し、その後流入汚水量の増加により増設を行い、現在処理能力15,800m<sup>3</sup>/日で供用していますが、面整備の拡大による汚水流入量の増加に伴い、平成19年度から第4期増設工事（処理能力4,200m<sup>3</sup>/日増）に着手しており、引き続き事業の促進を図り早期完成を目指します。

### ◇高松市東部下水処理場の下水処理水再利用の促進（補助）

高松市では、平成6年の大渇水を契機に、節水型都市づくりを推進するため、平成8年度から東部下水処理場において再生処理施設（日量1,400m<sup>3</sup>）建設並びにサンポート高松への再生水管の整備を進め、平成13年4月に再生水の供給を開始しました。今後も引き続き中心市街地（北側）において再生水管の整備促進を図ります。

## 【地域住宅交付金】

### ◇地域の豊かな住生活の実現（補助）

住宅整備や居住環境整備など地域の暮らしをトータルに支援する地域住宅交付金を活用し、既に事業を実施している土庄町外2市町に加え、新たに香川県、高松市、観音寺市、東かがわ市、三豊市、小豆島町が地域住宅計画を作成し、公的賃貸住宅の改善等を促進し地域の豊かな住生活の実現を目指します。

## 【住宅・建築物耐震改修等事業】

### ◇建築物の南海地震対策の促進（補助）

昭和56年以前の古い耐震基準で建築された地域防災拠点となる消防署等の建築物及び民間の木造住宅や建築物の耐震化を図るため、地方公共団体が実施する耐震診断等を対象に支援を行うことにより、住宅・建築物の耐震化を促進します。

## 【河川事業】

### ◇重信川において局所洗堀対策に着手（直轄）

重信川は、全国有数の急流河川であり、中小洪水でも局所的な深掘れによる被災を受けており、破堤等の重大災害の危険性があるため、平成20年度より緊急性の高い古川箇所（松山市）において局所洗堀対策に着手します。

### ◇JR石手川橋梁改築による河川改修の推進（直轄）

石手川に架かる、JR石手川橋梁（松山市）を愛媛県の実施する連立高架事業と併せ改築することにより、石手川の流下能力の向上を図ります。

### ◇狭隘地区の水害に対する安全・安心を実現、大和（上老松）地区の土地利用一体型水防災事業の推進（直轄）

肱川大和（上老松）地区（大洲市）において、狭隘地区の水害に対する安全・安心を確保する「土地利用一体型水防災事業」を平成25年度の完了を目指し、推進します。

### ◇肱川下流部における河川改修事業の推進（直轄）

平成16年5月に策定された肱川水系河川整備計画に位置づけられた多田地区、沖浦・小浦地区、長浜地区（大洲市）等において、県道との合併事業などにより築堤事業を推進します。

### ◇多種多様な生物種を育む重信川自然再生事業を推進（直轄）

松山市を中心とした都市化の進む地域を流れる重信川は、近年の流域の市街化や生活様式の変化、河川の整備等により、自然環境が徐々に喪失しつつあります。そこで、流域に分布する泉などのかつての重信川の豊かな自然を取り戻すため、自然再生事業を推進します。

#### ◇ JR 鉄道橋改築による河川改修の促進（補助）

松山市北部の平野部を貫流する久万川において、護岸整備に加え、流下能力が著しく不足している JR 鉄道橋を改築することで河川改修を促進します。

#### ◇ 地域活性化計画等と連携した河川改修の促進（補助）

今治市を流下する浅川において、西瀬戸自動車道今治インターチェンジ周辺地区における今治新都市開発整備事業と一体となり、洪水の氾濫防止のための河道拡幅等、河川改修を促進します。

#### ◇ 肱川の山鳥坂ダム建設事業の推進（直轄）

肱川流域の洪水被害を軽減するとともに、豊かで自然な流れを回復するため、山鳥坂ダム建設事業と鹿野川ダム改造事業の両事業を推進します。

平成 20 年度は、工事用道路等工事を実施するとともに、平成 20 年度内の補償基準妥結に向けて用地調査及び道路設計等を実施します。

#### ◇ 肱川の鹿野川ダム改造事業の推進（直轄）

肱川流域の洪水被害を軽減するとともに、豊かで自然な流れを回復するため、山鳥坂ダム建設事業と鹿野川ダム改造事業の両事業を推進します。

平成 20 年度は、クレストゲートの改造・庁舎の改築及びダム管理用制御処理設備の更新等、既設ダムの改造を継続するとともに、新たに設けるトンネル洪水吐に関する地質調査及び設計等を実施します。

#### ◇ 柳瀬ダムの堰堤改良事業の推進（直轄）

柳瀬ダム（四国中央市）は昭和 29 年に完成し、50 年もの間、吉野川下流域の洪水の低減並びに水資源開発に伴う愛媛県宇摩地方（現在の四国中央市）の発展に大きく寄与してきました。しかしながら、ダムの放流設備がクレストゲートしかなく能力が不十分なことと、ダムの堆砂が計画堆砂量の約 1.7 倍に達しており治水機能が低下しているという問題が生じています。これらの改善を図るため、放流設備の新設および治水容量内の堆砂除去を行うもので、平成 20 年度は工事用道路の整備を実施します。

#### ◇利水補給流量を利用した水力発電設備の完成（直轄）

石手川ダム（松山市）において、利水補給のためホロージェットバルブからダム下流に放水する流水を利用してクリーンエネルギーを確保し、ダム管理用（ダム庁舎、ダム周辺施設等）の電力として活用するための水力発電設備整備を完成します。

#### ◇土石流災害から重要交通網を保全する砂防えん堤の整備（直轄）

重信川水系の東温市において、土石流などの土砂災害から人命、財産や国道11号などを守るために宮ノ谷えん堤、荒神谷えん堤及び上池谷えん堤などの整備を推進します。

#### ◇緊急輸送路を保全する砂防えん堤の整備（補助）

宇和島市の中ノ谷川において、人家および災害時の一次緊急輸送路である国道56号を保全する砂防えん堤整備を促進します。

#### ◇重要交通網を保全する地すべり対策事業の促進（補助）

八幡浜市の若山地区において、人家および重要交通網であるJR予讃線を保全する排水ボーリング等の地すべり対策事業を促進します。

#### ◇豊かで潤いのある斜面空間の形成（補助）

松山市の平和通地区において既存木の保存等、周辺環境に配慮した急傾斜地崩壊対策事業を促進し概成を目指します。

#### ◇今治市の出走海岸において高潮対策事業に着手（補助）

今治市の出走海岸は平成15年～17年にかけて計4回、台風による越波被害が発生し、背後家屋の床下浸水や大三島環状線の通行止め、護岸の水叩きの陥没被害が発生しています。このため、家屋や集会所の浸水防止等を目的に、離岸堤による高潮対策に着手します。

## 【道路事業】

### ◇四国横断自動車道（宇和島市～西予市）の事業推進（直轄）

高規格幹線道路ネットワークの機能強化及び災害時の代替路の確保を目的に事業を進めている四国横断自動車道（宇和島市～西予市間）において、早期供用に向けて、高光高架橋（L＝347m）上部等の橋梁工事及びトンネル・改良工事を推進します。

### ◇地域高規格道路・松山外環状道路インター線の事業推進（直轄）及び関連事業の推進（補助）

松山都市圏における通過交通の排除と交通流の分散により交通混雑の緩和と交通の安全確保を図るとともに、四国縦貫自動車道松山ICと松山空港、松山港とのアクセス強化を目的に事業を進めている一般国道33号松山外環状道路インター線及び、関連事業である側道部について、早期供用に向けて、工事に着手します。

### ◇一般国道56号宇和島道路の事業推進（直轄）

宇和島市街の交通混雑の緩和、交通安全の確保とともに高速交通網の形成を目指して、事業を進めている一般国道56号宇和島道路において、早期供用に向けて、用地買収を推進するとともに、内屋谷トンネル（L＝370m）工事に着手します。これにより、宇和島南ICから津島IC間の全てのトンネルに工事着手することになります。

### ◇一般国道11号川之江三島バイパスの暫定供用（直轄）

四国中央市内の交通混雑緩和及び交通安全の確保を図るほか、四国縦貫自動車道三島川之江ICとのアクセス強化を目的に事業を進めている一般国道11号川之江三島バイパスにおいて、四国中央市上分町及び同市中之庄町から同市具定町間の合計延長1.5kmの暫定供用を図る予定です。

### ◇一般国道317号別宮拡幅の整備に着手（補助）

今治市の中心部において、周辺道路の4車線化が進む中、2車線のままとされている今治市別宮地区において、渋滞の解消と、安全性の向上を図ることを目的に、延長0.4kmの区間で、現道2車線を4車線とする道路の拡幅整備に着手します。

### ◇一般県道岩城弓削線（上島架橋・生名橋工区）の事業推進（補助）

平成16年に離島同士の合併により誕生した越智郡上島町において、生活基盤の強化や産業の活性化を支援するため、越智郡上島町生名と上島町弓削佐島を結ぶ一般県道岩城弓削線（上島架橋・生名橋工区）において、離島架橋（生名橋）の早期供用に向け橋梁工事を促進します。

### ◇道路防災事業の推進（直轄）

東南海・南海地震による災害等に備え、災害時における孤立地域の解消や緊急輸送路の確保等、信頼性の高い道路ネットワークを確保するため、防災対策事業を推進します。

国道11号 新居浜市船木地区  
国道33号 砥部町岩屋口地区外

### ◇橋梁補修事業の推進（直轄）

橋梁の定期点検に基づき、安全で円滑な交通の確保、沿道や第三者への被害の防止を図るため、橋梁補修事業を推進します。

国道11号 鞍瀬橋（L=40m）  
国道56号 出合大橋（上下線）（L=227m）外

### ◇耐震対策の推進（直轄）

東南海・南海地震における被害を軽減するとともに、円滑かつ迅速な応急活動を確保するため、緊急輸送道路のうち、広域応援部隊等が移動するための県庁所在地間を結ぶ道路について、橋梁の重大な損傷を防止する対策に着手します。

国道33号 天山橋（上下線）（L=29m）  
国道56号 芳原川橋（L=33m）外

### ◇歩行空間の整備推進（直轄）

交通事故の抑制及び通学児童など利用者の安全な歩行空間確保を目的として、以下の箇所などにおいて歩道等の整備を推進します。

国道11号 氷見歩道（西条市氷見）外

### ◇安全性と快適な走行性の向上を図る視距改良の推進（直轄）

安全性と快適な走行性の向上を目的として、見通しの悪い屈曲部の視距改良を推進します。

国道56号 一本松<sup>いっほんまつ</sup>視距改良（南宇和郡<sup>みなみうわ</sup>愛南町<sup>あいなんちょう</sup>増田<sup>ますだ</sup>）

### ◇安全で快適な通行空間の確保を図る電線共同溝の整備推進（直轄）

無電柱化推進計画に基づき、電線共同溝の整備を推進します。この整備により、快適な歩行空間の確保や都市景観の向上とともに、災害時の道路の安全性が向上します。

国道56号 松山市<sup>まつやま</sup>藤原地区外<sup>ふじわら</sup>

### ◇一般国道197号宇和川<sup>うわがわ</sup>拡幅の完成供用（補助）

大洲市<sup>おおずし</sup>肱川町<sup>ひじかわちょう</sup>宇和川<sup>うわがわ</sup>における未整備区間で事故多発区間のうち特に線形不良かつ幅員狭小の解消を目的として事業を進めている国道197号宇和川<sup>うわがわ</sup>拡幅において延長0.3kmの完成供用を図る予定です。

### ◇一般国道441号大宿<sup>おおじゅく</sup>北<sup>きた</sup>拡幅の完成供用（補助）

北宇和郡<sup>きたうわ</sup>鬼北町<sup>きほくちょう</sup>大宿<sup>おおじゅく</sup>における線形不良かつ幅員狭小の解消を目的として事業を進めている国道441号大宿<sup>おおじゅく</sup>北<sup>きた</sup>拡幅において延長1.5kmの完成供用を図る予定です。

### ◇地方道路整備臨時交付金（補助）

地方道路整備臨時交付金については、「通学路等における歩行者、自転車の安全確保に資する道路整備」、「四国<sup>しこく</sup>がんセンター<sup>ひじかわ</sup>周辺のアクセス改善を図る道路整備」、「一級河川<sup>ひじかわ</sup>肱川<sup>ひじかわ</sup>両岸地域の連携を強化する道路整備」、「東予<sup>とうよ</sup>地域の産業活性化を支援する道路網の整備」、「松山都市圏<sup>まつやま</sup>の交通円滑化を図る道路網の整備」、「南予<sup>なんよ</sup>地域の自然、歴史的な資源を活かし、地域活性化を図る道路網の整備」、「安全・安心を確保する道路の保全」及び「西<sup>さい</sup>条市街地<sup>じょう</sup>の渋滞解消と歩行者の安全確保を図る道路整備」のテーマに基づく道路整備を行います。

## 【街路事業】

### ◇ JR 予讃線連続立体交差事業（松山駅付近）の整備促進（補助）

松山駅周辺において JR 予讃線を立体化し、市街地分断及び踏切遮断による交通渋滞を解消するとともに、交通結節点としての位置づけを活かしつつ、県都松山市の陸の玄関口にふさわしい新たな都市拠点の形成を図ることを目的とした同事業（延長 2.4 km）において、事業着手に向けた調査設計を行います。

### ◇ 来住余戸線の整備促進（補助）

自動車専用道路松山外環状道路の一般道路部（側道）であるとともに、松山市南部の放射・環状道路のネットワークを形成する同路線において、幹線道路の渋滞を緩和し、良好な市街地形成にも寄与する重要な路線として、松山市古川南から松山市市坪南までの延長 1.4 km において引き続き用地買収、工事を促進します。

### ◇ 西町中村線（2工区）の新規着手（補助）

新居浜市北部の臨海工業地帯と市南部を東西に走る国道 11 号にアクセスし、また、市南部の住宅地域と北部の工業地帯をつなぐ通勤ルートの一つとなっている同路線において、交通の円滑化を図るとともに、車両及び歩行者等の良好な通行空間を確保するため、新居浜市西の土居町から新居浜市滝の宮町までの延長 0.7 km の整備に着手します。

### ◇ 喜多川朔日市線の新規着手（補助）

西条市中心市街地における東西軸を担う幹線道路である当路線において、中心市街地の避難路及び密集市街地の延焼遮断効果による防災性の向上を図るとともに、通学路として歩行者・自転車の良好な通行空間を確保するため、西条市神拝乙から西条市朔日市までの延長 1.1 km の整備に着手します。

## 【港湾・海岸・空港事業】

### ◇産業の国際競争力を支える国際物流基盤の構築（直轄）

まつやまこうがいこう 松山港外港地区及び みしまかわのえこうかねこ 三島川之江港金子地区では、多目的国際ターミナル(岸壁(-13m))等の整備を推進します。

これにより、基幹産業の産業競争力を高めるために必要不可欠な原材料等の物流効率化を図るとともに、近年、飛躍的に増加しているアジアを中心とした輸送需要に対応します。

### ◇国内物流に対応したターミナルの整備（補助）

うわじまこうおおうち 宇和島港大浦地区では地域産業の競争力強化を図っていくため、国内物流ターミナル(岸壁-5.5m)等の整備を促進します。

整備にあたっては、平成17年度から背後の埋立用材に宇和島道路事業で発生するトンネルの土砂を活用し、コスト縮減を図っています。

### ◇東予港小型船係留施設の整備（補助）

とうよこうにゆうがわ 東予港壬生川地区及び さいじょう 西条地区では現在護岸等に係留している漁船等小型船舶を適切に収容するため、小型船係留施設(物揚場(-2.5m)等)の整備を促進します。

これにより、適正な船舶保管が図られると共に、効率的で安全な作業環境が確保されます。

### ◇耐震強化岸壁の拠点的整備（補助）

にいしまこうひがしこう 新居浜港東港地区では、「東南海・南海地震」等の大規模災害時における緊急物資輸送拠点及び地域産業の復興支援拠点を確保するため、耐震強化岸壁(岸壁-7.5m)等の整備を促進します。

これにより、愛媛県東部地域における、大規模災害時の市民生活・地域産業の安心・安全が図られます。

### ◇大規模水門の改修で高潮被害から人命や財産を守る海岸整備（補助）

とうよこうかいがんかんばいちく 東予港海岸神拝地区において、波浪・高潮に対する防護機能を発揮するために、大規模水門等の整備を促進します。

### ◇越波被害から背後地域を防護する海岸整備（補助）

いまばりこうかいがんとおしんでんちく  
今治港海岸大新田地区において、台風等による越波被害から背後地域を防護するとともに、親水空間の創出を目指して面的防護方式により、突堤の整備を促進します。

### ◇滑走路の整備（直轄）

松山空港では、経年劣化した舗装に対応するため、舗装改良を行い航空機の安全性、定時性の確保に努めます。

## 【営繕事業】

### ◇松山第1地方合同庁舎の耐震改修（直轄）

東南海・南海地震のような大規模地震発生時にも官庁施設がその機能を十分に発揮できるよう、松山第1地方合同庁舎まつやまの耐震改修を行います。

## 【今治新都市地区のまちづくり】

### ◇広域交流、地域連携の拠点となるまちづくりの促進（補助）

にしせと  
西瀬戸自動車道今治インターチェンジ周辺における、広域交流、地域連携の拠点づくりを目的として整備を進めている今治新都市地区において、平成22年上半期の大規模商業施設立地に向けた道路整備及び宅地整備を促進します。

## 【松山駅周辺地区のまちづくり】

### ◇松山市中心市街地の活性化を促進（補助）

よさんせん JR予讃線連続立体交差事業まつやま（松山駅付近）と一体的に都市基盤整備を行い、交通結節機能の強化、東西交通の利便性の向上、魅力ある都心居住環境の創出など、「県都の顔」としての拠点整備を行うことで中心市街地の活性化を図るため、「松山駅周辺土地区画整理事業」において建物調査・用地買収及び建物補償に着手します。

## 【暮らし・にぎわい再生事業】

### ◇<sup>まつやま</sup>松山市駅前地区（松山市）の新規着手（補助）

県立中央病院の構造的な老朽化及び機能の高度化も踏まえ、建て替えをPFI手法で行います。平成20年度内の工事着手を目指し、調査・設計及び建築物の除却に着手します。

## 【都市防災総合推進事業】

### ◇<sup>さいじょう</sup>西条・<sup>とうよ</sup>東予・<sup>たんばら</sup>丹原・<sup>こまつ</sup>小松地区（西条市）の新規着手（補助）

地域の防災訓練や、防災会議等を実施するための基礎資料となる地域防災地図（コミュニティハザードマップ）の作成、さらには地域住民の災害予防の意識高揚や住民が主体の防災まちづくりに対する機運の向上を図ることを目的とした防災まちづくり活動支援に着手します。

## 【まちづくり交付金】

### ◇松山市中心地区（松山市）の完了（補助）

「『坂の上の雲』を軸とした21世紀のまちづくり」として都市観光の振興に取り組んでいる「<sup>まつやま</sup>松山市中心地区」において、『坂の上の雲』ゆかりの地域資源周辺の道路環境整備、<sup>しろやまこうえん</sup>城山公園の整備等を促進し、事業の完了を目指します。

### ◇<sup>さいじょう</sup>中央地区（西条市）の完了（補助）

賑わいの再生を目標に新しい都市拠点として総合福祉センター、<sup>さいじょう</sup>西条駅周辺の整備並びに拠点間の回遊施設の整備を進めている「<sup>ちゅうおう</sup>中央地区」において、新たな交流空間となる図書館機能を持つ地域交流情報センター、市道の整備等を行い事業の完了を目指します。

### ◇<sup>しこくちゅうおう</sup>宮川周辺地区（四国中央市）の完了（補助）

防災性の向上や定住促進中心市街地の活性化を目指して市道整備や街路灯設置を進めている「<sup>みやがわ</sup>宮川周辺地区」において、市道整備やポケットパークの整備等を行い、事業の完了を目指します。

### ◇宇和町卯之町地区（西予市）の完了（補助）

歴史・文化のまちを活かした観光振興と地域活性化を目指して照明施設整備や道路の美装化を進めている「宇和町卯之町地区」において、カラー舗装や案内板の設置等を行い事業の完了を目指します。

### ◇新居浜駅周辺地区（新居浜市）の新規着手（補助）

市の玄関口として様々な人の出会いを演出し、地域資源を活かした潤いと活力に満ちた便利で安心できるまちづくりを目指す「新居浜駅周辺地区」において、緑地再生事業及び地域交流センターの整備等に着手します。

## 【公園事業】

### ◇東予運動公園の全面開園（補助）

西条市民のスポーツ・レクリエーション活動の拠点として、また、西条市のシンボル空間として整備を進めている東予運動公園において、屋内体育施設を完成させるとともに、外構、園路及び駐車場の整備を行い、全面開園を目指します。

## 【下水道事業】

### ◇下水道地震対策緊急整備事業の新規着手（補助）

松山市において、地震時でも下水道施設が最低限有すべき機能を確保できるよう老朽化した管渠の耐震対策に着手するとともに、中央浄化センターの耐震診断を実施します。

### ◇下水道総合浸水対策緊急事業の新規着手（補助）

近年、深刻な浸水被害が頻発している宇和島市城南地区において、生命の保護や都市機能の確保、個人財産の保護の観点から下水道総合浸水対策緊急整備事業により、雨水管渠の整備に着手します。

### ◇下水道地震対策緊急整備事業による耐震対策（補助）

八幡浜市において、地震時でも下水道施設が最低限有すべき機能を確保できるよう、老朽化した管渠の耐震対策を実施します。

## 【地域住宅交付金】

### ◇地域の豊かな住生活の実現（補助）

住宅整備や居住環境整備など地域の暮らしをトータルに支援する地域住宅交付金を活用し、既に事業を実施している愛媛県、松山市外9市町に加え、新たに松山市、八幡浜市、大洲市、伊予市、伊方町が地域住宅計画を作成し、公的賃貸住宅の改善等及び防災拠点となる施設の耐震改修等を促進し地域の豊かな住生活の実現を目指します。

## 【住宅・建築物耐震改修等事業】

### ◇民間住宅等の南海地震対策の促進（補助）

昭和56年以前の古い耐震基準で建築された地域防災拠点となる学校、緊急輸送道路沿いの建築物及び民間の木造住宅等の耐震化を図るため、地方公共団体が実施する耐震診断等を対象に支援を行うことにより住宅・建築物の耐震化を促進します。

## 【河川事業】

### ◇東南海・南海地震対策の推進（直轄）

東南海・南海地震に伴う津波遡上による家屋浸水被害を未然に防止するため、物部川ものべがわ後川樋門しろがわひもん（香南市）の耐震化を図る改築事業に着手します。

また、仁淀川によどがわ新居樋門にいひもん（土佐市）においては、ゲート閉操作の高速化・自動化を完了させるとともに四万十川津蔵しまんとがわ水門つくらぶち（四万十市）において、耐震対策を推進します。

### ◇土佐市街地を洪水から守る波介川河口導流事業の推進（直轄）

仁淀川水系波介川はげがわの抜本的な治水安全度の向上と頻発する内水被害の軽減を図るため、平成19年度より事業着手した「波介川床上浸水対策特別緊急事業」を重点的に推進します。

### ◇四万十川の築堤の推進（直轄）

四万十川しまとがわの無堤地区である不破ふば箇所しまんと（四万十市）について、治水安全度をの向上を図るため築堤事業を推進します。

### ◇生物が安心して棲める四万十川自然再生事業を推進（直轄）

最後の清流と呼ばれる四万十川しまとがわは、近年の流域における社会環境の変化や河床の経年変化等により、動植物の良好な生息・生育環境等が徐々に喪失しつつあります。そこで四万十川の自然環境の再生を図るため、平成20年度は四万十川の広い瀬の再生を目指した樹木の伐採等を推進します。

### ◇清流仁淀川を目指し、相生川浄化事業を推進（直轄）

仁淀川に流れ込む相生川あいおいがわ（いの町）の水質は、工場や家庭排水の影響により汚濁が著しい状況です。そこで、相生川の白濁化の解消を目指し、浄化施設の設置を推進します。

#### ◇萩谷川における慢性的な家屋浸水被害の軽減（補助）

土佐市を流下する萩谷川において、河道拡幅、橋梁改築等を実施し、床上家屋浸水被害解消を図るため「萩谷川床上浸水対策特別緊急事業」の完了を目指します。

#### ◇東南海・南海地震に対する防災対策の実施（補助）

今世紀前半での発生が想定されている東南海・南海地震に対し、高知地区（国分川・江の口川）で地震・高潮等対策河川事業を促進します。

#### ◇中筋川総合開発事業（横瀬川ダム建設）の推進（直轄）

中筋川総合開発事業の一翼を担う横瀬川ダム（宿毛市）の早期の完成を目指し推進します。

平成20年度は、環境影響検討等の諸調査を継続するとともに、付替道路等を実施します。

#### ◇和食川流域の治水、利水対策として和食ダム建設事業の促進（補助）

芸西村において、地域の治水対策及び水道用水（1,000m<sup>3</sup>/日）の確保のため和食ダム建設事業を促進します。

#### ◇近年の災害箇所における砂防事業の推進（直轄）

平成16年に同時多発的に発生した土石流災害箇所（全7箇所）の全ての対策完成を図ります。更に、平成18年7月の梅雨前線豪雨により大規模災害の前兆が確認された高知県土佐町井尻地区と大川村下中切地区、小南川地区の3箇所については、緊急対策工の効果を確  
認しながら引き続き対策を推進します。

#### ◇直轄地すべり対策事業の推進 一怒田・八畝地区一（直轄）

南小川、南大王川沿いの大豊町怒田地先の両岸斜面に位置する、怒田・八畝地すべり地域において、集水井や表面排水路などにより地下水を排除し、変状を抑制する工事を推進します。

#### ◇避難場所、緊急輸送路を保全する砂防えん堤の整備（補助）

しまんと 四万十市の さんざきだにがわ 実崎谷川において、人家、避難場所（小学校）および災害時の二次緊急輸送路である国道321号を保全する砂防えん堤整備を促進します。

#### ◇避難路を保全する地すべり対策事業の促進（補助）

にやどがわちよう 仁淀川町の つばやま 椿山地区において、人家および災害時の避難路として位置づけられた、町道等を保全するため排水ボーリング等の地すべり対策事業を促進します。

#### ◇避難場所・避難路及び防災拠点を保全する急傾斜地崩壊対策事業の促進（補助）

とさしみず 土佐清水市の しもうら 下浦地区において、人家および地震津波時等の災害避場所、避難路として位置づけられている県道及び地域防災拠点（市役所支所）を保全する急傾斜地崩壊対策事業を促進します。

#### ◇高知海岸における高潮・侵食対策の推進（直轄）

とさ 土佐市の にい 新居工区において、ヘッドランドの基部となる突堤延伸（L＝150m）を推進し、平成20年度の完成を目指します。さらに、平成16年の なばえ 菜生海岸災害を踏まえた重点緊急対策として空洞化対策・護岸改良を実施し、壊滅的被害の防止対策を推進します。

#### ◇室戸市岩戸海岸における侵食対策事業の促進（補助）

むろと 室戸市の いわと 岩戸海岸において、著しい侵食により台風時等に発生する えっぱ 越波から人家を防護するため、人工リーフによる、侵食対策事業を促進します。

## 【道路事業】

### ◇四国横断自動車道（須崎市～四万十町）の事業推進（直轄）

高規格幹線道路ネットワークの機能強化及び災害時の代替路の確保を目的として事業を進めている四国横断自動車道（須崎市～四万十町間）において、早期供用に向けて、影野トンネル（L＝2，387m）等のトンネル工事及び橋梁・改良工事を推進します。

### ◇一般国道55号高知東部自動車道の事業推進（直轄）

高知中央生活圏と安芸地方生活圏の連携強化を図るほか、四国横断自動車道と接続し、広域交通ネットワークの形成を図ることを目的に事業を進めている高知東部自動車道のうち事業中の高知南国道路と南国安芸道路において、地元自治体の協力を得て用地取得のスピードアップを図るなど、早期の供用に向けて、用地買収及び工事を推進します。

### ◇地域高規格道路・大山道路の事業推進（直轄）

災害時の交通途絶を回避するとともに地域高規格道路「阿南安芸自動車道」の一部を構成する高知東部地域の新たな連携軸の構築を目的に事業を進めている一般国道55号大山道路において早期供用に向けて、新たに改良工事に着手します。

### ◇一般国道56号須崎道路の全線暫定供用（直轄）

須崎市内における交通混雑の緩和及び交通安全の確保を図るとともに、四国横断自動車道に接続し、高速交通網の形成を目的として事業を進めている一般国道56号須崎道路において、自動車専用道路部延長2.1kmと一般部延長2.5kmの合計延長4.6kmの供用を図る予定です。今回の供用により、全線開通（自動車専用道路部：暫定供用、一般部：完成供用）します。

### ◇一般国道56号中村宿毛道路の暫定供用（直轄）

四万十市から宿毛市間における交通混雑の緩和及び交通安全の確保を図るとともに、高速交通網の形成を目的に事業を進めている一般国道56号中村宿毛道路において、中村ICから間IC間の延長6.1kmの暫定供用を図る予定です。

### ◇一般国道441号久保川<sup>くぼかわ</sup>拡幅の完成供用（補助）

四万十市<sup>しまんと</sup>久保川<sup>くぼかわ</sup>における幅員狭小及び線形不良の解消を図るとともに、愛媛県南予<sup>しまんと</sup>地域と四万十川流域<sup>くぼかわ</sup>を結ぶ幹線道路網の形成を目的として事業を進めている一般国道441号久保川拡幅について、延長1.1kmの完成供用を図る予定です。

### ◇道路防災事業の推進（直轄）

東南海・南海地震による災害等に備え、災害時における孤立地域の解消や緊急輸送路の確保等、信頼性の高い道路ネットワークを確保するため、防災対策事業を推進します。

国道33号 <sup>にょどがわちょうてらむら</sup>仁淀川町寺村地区外

### ◇橋梁補修事業の推進（直轄）

橋梁の定期点検に基づき、安全で円滑な交通の確保、沿道や第三者への被害の防止を図るため、橋梁補修事業を推進します。

国道33号 <sup>さんせいはし</sup>三青橋（L=123m）外

国道55号 <sup>ふなくらばし</sup>船倉橋（L=135m）外

国道56号 <sup>いよきかわばし</sup>伊与木川橋（L=95m）外

### ◇耐震対策の推進（直轄）

東南海・南海地震における被害を軽減するとともに、円滑かつ迅速な応急活動を確保するため、緊急輸送道路のうち、広域応援部隊等が移動するための県庁所在地間を結ぶ道路について、橋梁の重大な損傷を防止する対策に着手します。

国道33号 <sup>さかわこせんきょう</sup>佐川跨線橋（L=19m）

国道55号 <sup>くうこうばし</sup>空港橋（L=19m）外

国道56号 <sup>みなとがわばし</sup>湊川橋（L=24m）外

### ◇歩行空間の整備推進（直轄）

交通事故の抑制及び通学児童など利用者の安全な歩行空間の確保を目的として、以下の箇所などにおいて、歩道等の整備を推進します。

国道56号 <sup>ほうえい</sup>宝永自歩道 <sup>こうち</sup>（高知市南 <sup>みなみほうえいちょう</sup>宝永町）外

### ◇交通の円滑化を図る交差点改良の推進（直轄）

交通の円滑化とともに交通事故の抑制及び通学児童など利用者の安全な歩行空間の確保を目的として、交差点改良を推進します。

国道55号 伊尾木交差点改良（安芸市伊尾木）外

### ◇安全で快適な通行空間の確保を図る電線共同溝の整備推進（直轄）

無電柱化推進計画に基づき、電線共同溝の整備を推進します。この整備により、快適な歩行空間の確保や都市景観の向上とともに、災害時の道路の安全性が向上します。

国道32号 高知市知寄地区外

### ◇地方道路整備臨時交付金（補助）

地方道路整備臨時交付金については、「県東部の産業を支援する道づくり」、「県都と中山間地域の連携を強化する道づくり」、「<sup>しまんと</sup>四万十川を中心とした西南地域の観光を支援する道づくり」及び「南海地震に備える安全・安心の道づくり」のテーマに基づく道路整備を行います。

## 【街路事業】

### ◇JR四国土讃線連続立体交差事業（高知駅付近）の完了（補助）

JR土讃線どさんせんの高知駅付近の約4.1kmにおいて鉄道を高架化することにより11箇所の踏切を除却し、都市内交通の円滑化を図るとともに、分断された市街地の一体化による都市の活性化を図ることを目的として整備を進めている同事業において、高架切替え後の仮線撤去や旧踏切交差点工事を促進し、事業完成を目指します。

### ◇青木の辻線の整備促進（補助）

過去に複数回津波被害を受け、津波には非常に弱く市街地に家屋が密集し狭隘な道路が多い須崎市において、東南海・南海地震による津波などから背後地へ避難するための避難路の確保を目的として整備を進めている当路線のうち須崎市青木町すさきしあおきまちから浜町2丁目はままちにちようめまでの延長0.4kmにおいて、工事着手に向けた用地補償を促進します。

### ◇はりまや町一宮線（一宮工区）の新規着手（補助）

高知市北東部に位置し、中心市街地こうちへの通勤車や物流の大型車等の通行により慢性的な渋滞が発生している当路線において、渋滞の緩和と安全な歩行空間の確保、またインターチェンジのアクセス性の向上を目的として、高知市一宮西町3丁目いっくにしまちから高知市一宮しなね2丁目いっくまでの延長1.0kmの整備に着手します。

### ◇大津十市線の新規着手（補助）

高知市東部に位置し、住宅団地及び小・中学校が隣接しているため生活道路や通学路でありながら、高知市内の東西交通を担う国道や県道を南北で結ぶ幹線道路である当路線のうち、交通の円滑化と安全な歩行空間けらを確保を図るため、唯一の未整備区間である高知市介良延長0.4kmの整備に着手します。

## 【港湾・海岸・空港事業】

### ◇産業競争力を支える国際物流拠点の形成（直轄）

高知港三里地区こうちこうみさとでは、地域産業競争力を支えるため、地域産業の輸送需要に対応した多目的国際ターミナルの関連施設の整備を推進します。これにより、今後ますます取扱が見込まれる石灰石、石炭の輸送需要に対応していくことで、地域の基幹産業の競争力が高められます。

#### ◇甚大な津波被害から市街地を防護する津波防波堤整備（直轄）

須崎港すさきこうは、津波被害を受けやすいV字型湾の地形を有しており、過去に幾度か大きな被害を受けています。このため、湾口地区わんこうでは東南海・南海地震による津波などから背後地への被害を防ぐため、津波防波堤の整備を推進します。

#### ◇避難港整備の推進（直轄）

室津港むろつこうむろつ地区では、暴風雨に際し小型船舶が避難のために停泊する避難水域の確保のため、防波堤等の整備を推進します。

#### ◇環境と調和した海岸づくりの促進（補助）

下田港海岸下田地区しもだこうかいがんしもだちくにおいて、波浪・高潮に対する防護効果と清流四万十川の景観や生態系に配慮した親水性の高い面的防護方式で海岸整備を促進します。

#### ◇浦戸湾におけるITを活用した総合的な津波対策の促進（補助）

浦戸湾沿岸域うらどわんの背後はゼロメートル地帯が多いため、一旦浸水すると甚大な被害が予想されます。近い将来南海トラフを震源地として発生することが予測されている「南海地震」による津波を視野に置き、迅速な津波対応を図るため津波防災ステーションを整備します。

これにより、IT機器を活用して地震などに関する防災情報の収集、陸閘や水門などの海岸保全施設の一元的な管理制御等を行う海岸整備を促進します。

#### ◇空港旅客施設におけるバリアフリー推進（直轄）

高知空港では、空港利用者の安全性、快適性、利便性の向上を図るため、歩道ルーフの整備を行います。

### 【営繕事業】

#### ◇高知第2地方合同庁舎の施設整備（直轄）

東南海・南海地震のような大規模地震発生時にも官庁施設がその機能を十分に発揮できる防災拠点施設として、また、高知市内に分散している高知地方法務局、高知財務事務所、高知税務署及び自衛隊高知地方協力本部の4つの国の出先機関の集約・合同化を図るとともに、JR高知駅周辺の整備事業とも連携し、まちづくりに寄与する施設として高知第2地方合同庁舎の整備に着手します。

## 【JR高知駅周辺都市整備】

### ◇JR高知駅周辺の都市再生の総合的な促進（補助）

県都高知市の陸の玄関口となるJR高知駅周辺のまちづくりを総合的に推進するため、JR四国土讃線連続立体交差事業の高架切替後における仮線撤去工事や土地区画整理事業、まちづくり交付金、住宅市街地総合整備事業の促進を図ります。

## 【暮らし・にぎわい再生事業】

### ◇高知市総合あんしんセンター地区の整備促進（補助）

高知市の中心市街地に位置し、保健所、消防本部及び災害対策本部機能を併せ持ち、医師会等の関係団体の施設も含めた総合的な拠点施設を整備を促進します。

## 【都市防災総合推進事業】

### ◇土佐地区（土佐市）の新規着手（補助）

災害に強いまちづくりへの取り組みとして、自主防災組織の育成・強化、防災訓練等のソフト対策や避難路、避難広場等のハード対策を実施しており、南海地震対策に備えた防災拠点の耐震化、防災無線の整備に着手します。

## 【まちづくり交付金】

### ◇梶原地区（梶原町）の完了（補助）

歩行者の安全性・快適性の向上と定住促進、にぎわいの再生等の魅力あふれる街づくりを目標として整備を進めている「梶原地区」において、街路灯の整備や、まちの駅整備等を行い事業の完了を目指します。

### ◇夜須町ヤ・シィパーク周辺地区（香南市）の整備促進（補助）

交流人口拡大、観光資源の活用と安心して暮らせるまちづくりを進める「夜須町ヤ・シィパーク周辺地区」において、市道及び観光交流センターの整備等を促進します。

## 【公園事業】

### ◇ふくいこうえん福井公園（高知市）の新規着手（補助）

近年宅地化が進んでおり、公園整備要望の強い高知市北西部の福井地区において、地域防災計画に一次避難地として位置付けられている防災公園の早期供用に向けて、用地補償に着手します。

### ◇古津賀地区（四万十市）の完成供用（補助）

緑化重点地区の中で、区画整理事業で計画された公園、緑地を整備する四万十市の古津賀地区において、「中村の新しい玄関口となる緑のまちづくり」をテーマに、街区公園の修景施設、休養施設、遊戯施設、便益施設等を整備し、事業の完成を目指します。

## 【下水道事業】

### ◇高知市市街地の浸水対策のための公共下水道の促進（補助）

高知市関地区において、慢性的な浸水被害を解消するため、雨水排水ポンプ場の整備を促進します。

## 【地域住宅交付金】

### ◇地域の豊かな住生活の実現（補助）

住宅整備や居住環境整備など地域の暮らしをトータルに支援する地域住宅交付金を活用し、高知県と県内全市町村が共同で作成している地域住宅計画に基づき、公的賃貸住宅の改善及び民間木造住宅の耐震改修等を促進し高知県の豊かな住生活の実現を目指します。

## 【住宅・建築物耐震改修等事業】

### ◇民間住宅等の南海地震対策の促進（補助）

昭和56年以前の古い耐震基準で建築された地域防災拠点となる学校等の建築物及び民間の木造住宅等の耐震化を図るため、地方公共団体が実施する耐震診断等を対象に支援を行うことにより住宅・建築物の耐震化を促進します。